

## 概要

当館は、国指定重要民俗文化財「会津只見の生産用具と仕事着コレクション」2,333点を収蔵保管し、只見地方の民俗・歴史・文化・文学・美術等の資料を展示するために、博物館法にもとづいて設置された公立博物館です。当館はつねに企画展を開催しています。来るたびに違う企画の展示で、何度も来たくなる博物館です。

## 収蔵資料

◇国指定重要民俗文化財「会津只見の生産用具と仕事着コレクション」。町民による民具の整理・記録は「只見方式」と呼ばれています。◇福島県指定史跡「窪田遺跡」出土遺物。縄文時代の髪型土偶・首飾り、弥生時代の再葬墓の土器、復元模型。◇只見町出身の山内秋生（大正・昭和期の児童文学者）・梁取三義（昭和期の大衆文学者）・皆川雅舟（書家）の資料。◇日米友情人形（青い眼の人形）。1927年（昭和2）来日。当館寄託保管、只見小学校蔵。

## 民具整理保存運動からミュージアム設置まで

- 1965年（昭和40） 只見・朝日・明和の公民館活動で民具収集開始
- 1989年（平成元） 只見町史民俗部会発足。朝日・明和地区町民により民具整理が開始される（民具整理運動）
- 1998年（平成10） 国の伝統文化伝承総合支援事業を受け、只見町民具活用委員会設置。収集整理した民具の国重要有形民俗文化財指定を目指し、町民が民具の記録・整理を開始（民具保存活用運動）
- 2003年（平成15） 2,333点が国重要有形民俗文化財「会津只見の生産用具と仕事着コレクション」に指定
- 2008年（平成20） 神奈川大学COE只見町インターネット・エコミュージアムによる国指定民具カードの公開
- 2010年（平成22） 旧只見中学校を民具収蔵展示施設にする案が検討される。
- 2013年（平成25） 只見町民具収蔵展示施設検討委員会発足
- 2016年（平成28） 只見町民具収蔵展示施設基本計画を策定
- 2019年（令和元） 只見町民具収蔵展示施設着工
- 2020年（令和2） 民具収蔵展示施設と会津只見考古館を統合した施設として検討する只見町モノとくらしのミュージアム（仮称）準備検討委員会設置
- 2021年（令和3） 民具収蔵庫（本館）竣工。連結した会津只見考古館を閉館、改修して展示棟とする。
- 2022年（令和4） 館長・学芸員を配置。博物館法に基づく公立博物館として設置条例制定。文化財室設置。7月22日開館。開館記念展が開催される。

## 〈ご利用案内〉

開館時間 9:30～17:00（入館は16:30まで）  
休館日 月曜日（祝日の場合は翌平日）  
年末年始（12月29日～1月3日）  
入館料 無料



### 列車でのアクセス

- 会津鉄道・会津田島駅から  
定期路線ワゴン「自然首都・只見号」（11:05、15:00発）  
「ただみ・モノとくらしのミュージアム前」下車（乗車60分）
  - JR只見線・只見駅から  
定期路線ワゴン「自然首都・只見号」（9:10、13:10発）  
「ただみ・モノとくらしのミュージアム前」下車（乗車20分）
- ※運行時刻は2023年9月1日現在の情報です。最新の時刻表をご確認ください。

### お車でのアクセス

- 東北自動車道・白河ICから88km、約1時間45分
  - 東北自動車道・西那須野塩原ICから92km、約1時間50分
  - 関越自動車道・小出ICから75km、約1時間50分（冬期間通行止）
  - 磐越自動車道・会津坂下ICから81km、約1時間45分
- 駐車場 20台 ※大型バス等は要事前予約



ただみ・モノとくらしの  
ミュージアム

〒968-0602  
福島県南会津郡只見町大倉字窪田30  
TEL.0241-86-2175  
E-mail: mono\_kurashi\_museum@  
hyper.ocn.ne.jp

E-mail



入館無料

©2023.9 だけみ・モノとくらしのミュージアム

# だけみ・ モノとくらしの ミュージアム

入館無料

Tadami Museum of Folklore and History



福島県只見町

# ただみ・モノとくらしのミュージアム 施設案内



民具収蔵庫 (収蔵展示室)

みんぐふれあいホール

ギャラリー (58.54㎡)

本館から展示ホールの展示会へとみちびく通路です。

## 展示棟

展示ホール (292.88㎡)

民具・歴史・文化・美術など、さまざまな企画展・テーマ展を、大きな展示ホールに展開します。

交流ホール (25.32㎡)

休憩・談話・飲食ができるホールです。講座・講話がおこなわれます。大型映像モニターで民俗芸能などの映像を映します。

いろりの間 (13.13㎡)

囲炉裏の再現展示です。たたみに上がって体験してください。ここで昔ばなしの語りを行います。



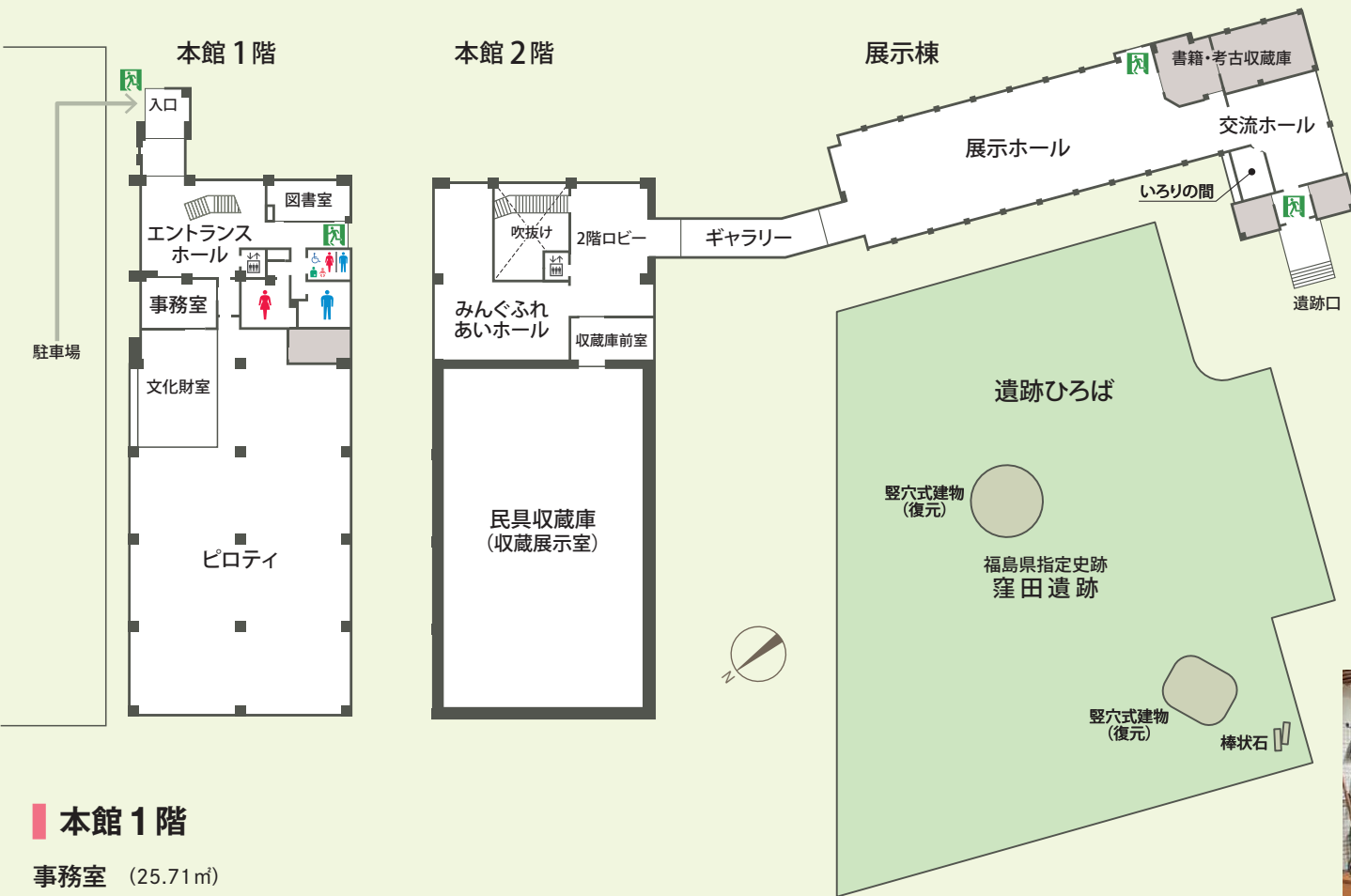
展示ホール (第1回企画展  
「会津只見は民具がいっぱい」)

展示ホール (第2回企画展  
「生誕百年 皆川雅舟展」)



交流ホール

いろりの間



## 本館1階

事務室 (25.71㎡)

図書室 (21.61㎡)

郷土資料・民俗・民具の図書を収蔵しています。

文化財室 (60.95㎡)

資料の調査・研究、文化財学習を行います。

## 遺跡ひろば

福島県指定史跡「窪田遺跡」がある広場です。竪穴式建物(復元)や大倉の上田遺跡にあった縄文時代の棒状石が見学できます。



## 本館2階

民具収蔵庫 (433.04㎡)

国指定重要有形民俗文化財「会津只見の生産用具と仕事着コレクション」2,333点が収蔵されています。収蔵しながら見ることが出来る常設の収蔵展示「見る収蔵庫」です。随時見学できますので、ご希望の方は受付にお申し出下さい。入室には職員が立ち会います。

みんぐふれあいホール (106.21㎡)

「民具にふれる」コーナーでは、民具に直接ふれて動かせます。「仕事着を着る」コーナーでは、シゴトシ(仕事着上着)・ユッコギ(山袴)・雪の身じたくを身につけて、記念写真が撮影できます。